

～新しい飼い主さんを募集しています～

保健所では「ぱんだ」と呼んでいるおばあちゃん猫です。

1月11日金曜日の夜中に、江別市向ヶ丘で弱ってうろうろしているところを通りがかりの人に保護されました。

病院に収容され、元気は回復しましたが、飼い主さんのお迎えはなく、保健所に移されました。

人慣れはしていなく、おびえて威嚇をします。ケージに布をかけおくと少し落ち着いているようです。左目は白く濁ってしまって見えません。歯も10本以上抜けてしまっています。

おしっこの回数が多めで、怖くて動けないタイミングがあるのか、寝床のタオルの上でおしっこをしてしまうことがあります。

内臓などどこか悪いのでなければ良いのですが・・・

難しい状態の猫ですが、受け入れていただける方をお待ちしています。



仮名：ぱんだ おばあちゃん猫です

●ぱんだの様子を紹介します●

ぱんだは江別保健所では比較的大きめのケージ（1段ですが）に暮らしています。でも、ケージの布をあげるといつもすみっこで固まります・・・



なぜここか？というと、人の手が入ってくる扉から一番遠いから（たぶん）。



← 横からそっとのぞき込んでみると・・・

「うー」と小さく言いますが、とりあえず大丈夫。でも人間が急に動いたりするとびっくりして「シャー」と言います。

トイレ交換のときに猫パンチを出すこともありますが、今のところパンチは人間の手にまでは届かず・・・トイレをパンチして終わっています。

☆はじめてのチュール☆

先日「ぱんだに・・・」とチュールをいただいたので、あげてみました。
ぱんだには初めてのチュールだったようです。
(ぱんだは、ケージの布があがっている人前ではごはんを食べません。)



※写真は、ぱんだがはじめてチュールをもらったときの様子を再現したものです。

小さく「うゝ〜」といいながら食べました。



おいしそつに(?)
食べとくれました。



カメラに気づききつとも食べ続けるぱんだ。

●保管場所●

北海道江別保健所

住所 江別市錦町4番地1

電話 011-382-3054 (直通)

011-383-2111 (代表)

業務時間 平日 8:45~17:30

※ご来所の際は、あらかじめお電話でご連絡ください。

※面会、説明のため17:00までにはご来所ください。

平成31年2月8日現在

ぱんだの様子など、
気になることがありましたら
ご連絡ください。